

P T A役員候補者推薦委員会あいさつ

本日は何かとお忙しい中、ご出席いただきましてありがとうございます。

役員、会計監査委員長候補者の推薦に先立ち、ひとことご挨拶させていただきます。

P T Aの現状として、児童数の減少によるP T A会員世帯の減少、それに伴う人材不足が大きな課題となっています。

これからのことを考えますと、誰でもが担える、P T Aへの変身が必要となってきました。

これは、役員や会計監査委員長を誰ができるのかよりも、やってもらうためにどういう体制で、どういう活動ができるのかを考えなければならないと思います。

そのためには、慣習や既成概念にとらわれず、必要とあればP T A規約にも手を加えるぐらいの気持ちが必要と考えています。

小学校、P T Aとも120年以上もの伝統がありますが、時代が変わり、P T A会員の考え方も多様化する中ではやむをえないことです。

この考えに基づき、本年度の役員はこの1年間やってまいりましたが、これを継承できる人材の確保をお願いしたいと思っています。

言葉は、いたって簡単ですが、推薦いただくとなれば相当ご苦勞いただくこととなりますが、よろしくお願い申し上げます。

平成11年2月20日

P T A会長 八代利明